

ペルセポリス（油彩）

著者	亀山 良雄
雑誌名	北海道女子短期大学研究紀要
巻	14
ページ	75-75
発行年	1980
URL	http://id.nii.ac.jp/1136/00001919/

ペルセポリス（油彩） 亀山良雄



個展出品作の一点で歴史の情感を描こうとしたものです。色彩の多数使用を自身に言い聞かせつつ作業を進めました。午後のけだるさみたいなもの、時間のストップモーション、他いろいろなことを組み込めば、初めの発想に近づくのかなと思い乍らの作画です。比較的迷うことなく、ストレートに描けたのは、先に同じ構成で一点描きあげてあったからか。その作品は色数の少ないものだったので、違った見方が出来たのかも知れません。

（F8号）